平成31年度　地理歴史

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
地理歴史	世界史B（2年）	選択	1+1	第2年次前期・後期

学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、文化の多様性・複合性と現代社会の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を身につける。（2年次においては、原始・古代とヨーロッパ中世史を扱う。）

教科からのメッセージ（学習方法 等）

様々な資料や史料を読み解き、その時代の特質や他の地域とのつながりや共通性・異質性を理解してほしい。また歴史のタテ軸、すなわち各地域・各国史ごとにとらえる視点も重要です。世界史が単に事件の羅列ではなく、1つ1つつながって、全体像が見えるようになってほしい。

特記事項

必履修科目。「世界史A」または「世界史B」を卒業までに必ず履修しなければならない。

教科書・副読本・問題集

No.	分類	教材名
①	教科書	精説世界史（山川）
②	副読本	最新世界史図説タペストリー十六訂版
③	問題集	山川 一問一答世界史　第2版
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	VTR視聴プリント、ノート作成
B	思考・判断・表現	歴史的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査、発問に答える、ノート作成
C	資料活用の技能	歴史的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査、ノート・レポート作成
D	知識・理解	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	第一中間まで	①②③	先史の世界 オリエントと地中海世界（1）	12	人類の進化(ABCD) 農耕・牧畜の開始と国家の誕生(ABCD) 古代オリエント(ABCD) イラン文明(ABCD) エーゲ文明(ABCD) ポリスの成立と発展(ABCD)	A B C D	人類が各地の自然環境に適応しながら農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げ、やがてそれらを基により大きな地域世界を形成したことを理解する。(ABCD) 西アジアと地中海一帯の地理的特質・オリエント文明・イラン人・ギリシア人の活動に触れ、西アジア世界と地中海世界の形成過程を理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
	第二中間まで	①②③	オリエントと地中海世界（2）	12	ペルシア戦争とアテネ民主政治(ABCD) ポリスの変容(ABCD) ギリシア文化・ヘレニズム文化(ABCD) 共和政ローマ(ABCD) 帝政ローマ(ABCD) ローマ文化(ABCD) キリスト教の成立(ABCD)	A B C D	古代ギリシア・ローマにおける民主政治の形成過程やその特色などを理解する。(ABCD) ギリシア文化・ヘレニズム文化・ローマ文化の特色を理解する。(ABCD) ローマ帝国の発展と衰退の過程や理由などを理解する。(ABCD) キリスト教の成立とローマ帝国との関わりについて理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習 レポート作成	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
	期末まで	①②③	アジア・アメリカの古代文明	12	インドの古典文明(ABCD) 東南アジアの諸文明(ABCD) 中国の古典文明（黄河文明～後漢）(ABCD) 南北アメリカ文明(ABCD)	A B C D	南アジアと東南アジアの地理的特質、インダス文明、アーリヤ人の侵入以後の南アジアの文化・社会・国家の発展、東南アジアの国家形成に触れ、南アジア世界と東南アジア世界の形成過程を理解する。(ABCD) 東アジアの地理的特質、中華文明の起源と秦・漢帝国に触れ、日本を含む東アジア世界の形成過程を理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査 調査・研究・発表	5 4 3 2 1
後期	第一中間まで	①②③	内陸アジア・東アジア世界の形成	12	草原の遊牧民とオアシスの定住民(ABCD) 中国の魏晋南北朝時代(ABCD) 隋・唐(ABCD)	A B C D	内陸アジアの地理的特質、遊牧国家の動向や定住民の活動に触れ、内陸アジア世界の形成過程を理解する。(ABCD) ・魏晋南北朝の分裂時代から隋唐帝国と東アジア諸民族の活動について理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1
	第二中間まで	①②③	イスラーム世界の形成と発展	12	イスラーム世界の成立と分裂(ABCD) イスラーム世界の発展(ABCD) インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化(ABCD) イスラーム文明(ABCD)	A B C D	アラブ人とイスラーム帝国の発展、トルコ系民族の活動、アフリカ・南アジアのイスラーム化に触れ、イスラーム世界の形成と拡大の過程を理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習 レポート作成	日常的な課題 定期考査 調査・研究・発表	5 4 3 2 1
	期末まで	①②③	ヨーロッパ世界の形成と発展	12	ゲルマン人の大移動(ABCD) フランク王国の発展と分裂(ABCD) カトリック教会の発展(ABCD) ノルマン人の移動(ABCD) 封建社会の成立(ABCD) 東ヨーロッパ世界の成立(ABCD)	A B C D	ゲルマン人の大移動に伴うゲルマン国家の形成、フランク王国による西ヨーロッパの統一の過程を理解する。(ABCD) ビザンツ帝国と東ヨーロッパの動向、西ヨーロッパの封建社会の成立と変動に触れ、キリスト教とヨーロッパ世界の形成と展開の過程を理解する。(ABCD)	ノート・プリント作成 発問に答える ビデオ学習	日常的な課題 定期考査	5 4 3 2 1